



# 在宅ケア研究のパイオニアが “寝たきりゼロ”を目指す



有限会社 ゆとりすと

〒546-0013 大阪府大阪市東住吉区湯里 2-21-27  
TEL 06-6705-0082 / FAX 06-6705-0085  
URL <http://www.yutolist.com>

株式会社 訪問リハビリ研究センター

〒546-0043 大阪府大阪市東住吉区駒川 3-14-2  
TEL 06-6621-6313 / FAX 06-6621-6352  
URL <http://houmon-rihabiri.jp>

Company data



代表取締役 西村 久代

両親の影響で、鍼灸マッサージ師の道へ。寝たきりの母の介護を機に介護の大変さを痛感し、鍼灸の経験を生かして介護に活用できないかと仲間と共に研究を開始。「AZP理論」という独自のメソッドを確立し、現在はその普及活動に尽力している。

タージン まずは西村社長が考案された「AZP理論」について聞かせてください。

西村 AZP（アナトミックゼロポジション）とは、「解剖学的なゼロの位置」。治療する上で、正しい体の位置（AZP）で関節運動をすると、小さな動きでも最大の運動を筋肉に伝えることが可能です。この理論を用いると、例えば寝たきりの方を楽に座らせてあげることでもできるのです。介護する方も腰痛などにならずに済みますし、利用者様にとっても座って食事をするほうが美味しいですね。

タージン この理論を知っていれば、介護がうんと楽になるんですね。

西村 はい。試行錯誤の末、「AZP理論」はどなたにでも比較的簡単に習得して頂けるようになりました。ですから医療・介護従事者はもちろん、在宅ケアをしている方々の間にもどんどん浸透して欲しいと思っています。

タージン それは素晴らしいお考えだと思います。具体的にはどんな活動をされているのでしょうか？

西村 AZP理論に関する著書出版や実践テクニックのDVD化、セミナーや定期講演などです。それに付随して現在は（株）訪問リハビリ研究センターにて訪問リハビリを、（有）ゆとりすとにて介護事業所の運営も手がけています。前者

では女性スタッフが利用者様の元を訪問し、各種保険を適用したりリハビリを提供。後者は2012年に施設移転も果たし、新しいスタートを切りました。より広く設備も整った施設内で、デイサービスやヘルパーセンター、ゆとり介護職員研修スクールなどを通じて、「身体的・精神的・時間的なゆとり」を提供できたらと思っています。

タージン 利用者様にゆとりを届けるためには、スタッフさんへの指導も大切になってくると思います。

西村 そうですね。どちらの施設にも通じることですが、利用者様に精神的苦痛を与えることなく、その方の意志を尊重し、できない部分だけを補うようにしてあげることが大切だと考えています。そのためにはスタッフにも高い技術を身に

つけてもらうことが不可欠です。スタッフたちには、利用者様に喜んで頂くことにやりがいを感じたり、誇りを持ってもらえたら嬉しいですね。

タージン 技術に加えて西村社長の想いもどんどん受け継いでいかれると。それがひいては、業界の底上げにも繋がっていくのでしょうか。

西村 ありがとうございます。私は高齢者の方を「寝たきりにしない、させない、つぐらない」ことをモットーに、活動を展開してきました。今後も介護に関わる全ての方に笑顔や幸せをもたらすことができるように日々努力していきます。究極の目標は「寝たきりゼロ」。人生の大先輩である高齢者の方に、少しでも元気で長生きして頂くにはどうすればいいかを、今後も勉強し続けたいと思います。



Guest Comment  
タージン（タレント）

ご自身の周りの方だけでなく、介護に関わる全ての方、そしてその先にいる人々の幸せまでを考えて活動をしてられる西村社長の姿が印象的でした。今後もその技術や想いをより広く伝えていけるよう、事業に邁進されてくださいな。

